

平成 22 年度第 1 回図書館利用者懇談会（本多図書館）

日 時 7 月 22 日（木）午後 6 時～7 時 30 分
場 所 本多公民館 集会展示室
参加者 市民 5 人

国分寺市立図書館の現状と今年度の事業予定について

配布資料「20 年度図書館統計」「21 年度図書館統計」「子ども読書活動推進等関係事務事業」に基づき説明。

意見：本多公民館が青年室を廃止するという話を聞き、困っている。公民館がだめなら図書館の中に勉強する場を設けてもらえないか。

図書館：図書館もその話を聞き、困惑している。もともと狭い図書館で座席も多いわけではない。市によって大変広い勉強室が図書館にあるのは承知している。電話での「図書館に勉強する部屋はありますか？」の問いには「ありません」と答えている。図書館の資料を使って調べものをする部屋（参考資料室）はあります、と答える。このあたりの原則を変えて応えられる状況ではないです。

意見：あなたは学生ですか。自宅より公民館や図書館がいいのですか。

意見：浪人生です。雰囲気的によくて勉強できるし、友達にも会いたい。

意見：図書館の参考室の席の使われ方について、もっと頻繁に巡回して、不都合な使用者は放置しないで注意してほしい。

図書館：当図書館としては基本的にスペースが少ない。ワンフロアの書棚を片付け所蔵資料を減らして、区切った部屋を設けるわけにはいかない。最近では音が気になる利用者の苦情もあり、参考室に新聞を持ち込んで読むことをやめてもらうため、雑誌コーナー近くに長机を三本出した。座れる席数を少し増やしたが、時間制限の整理券を発行してまでの管理とはいきません。

意見：図書館の説明を聞きに来たのではない。他の利用者はどんな意見を持っているのか知りたくて来た。図書館の説明は短くしてほしい。北口再開発事務所に相談して期限付きでも駅前での学習室を考えたかどうか。拡大鏡の装置を何台か備えてほしい。お子さん連れのお母さんの図書館利用のために一時預かりの保育室を考えてほしい。配布資料の中で、光図書館の閉架の冊数が多いことの説明をしてほしい。

図書館：まず光図書館の閉架冊数の説明をする。光は前の改築の時、冷暖房設備のための地下空間が空洞となっていたのを活用して、閉架書庫を作った。そこに市内の一冊本を集めている。そのため閉架冊数が多くなっている。

駅前分館のビルの空き部屋に期限付きでも学習室を設けるのは一案だが、今後の予定と管理者の意向を確認する必要がある。調べて連絡する。

意見：参考室は一度に何名が利用できるか。

図書館：15人程度です。

意見：現在のスペースで席数を増やせないか。

図書館：コンパクトな机に変える予算がない、やれても小規模の改良ではあるが。参考室にじゃまにならず長机をひとつぐらい入れられないか考えているが、難しい。

意見：昼寝している人がいる。

図書館：昼寝の人や物を放置して席を離れる人については管理していきたい。

意見：開館時間が9時30分なのはなぜ。役所の開始時間は8時30分だろう。

アウトソーシングで指定管理者を検討するという話はその後どうなったか。図書の貸出しにはどうしてお金をとらないのか？

図書館：毎日開館までには書架整理やリクエスト処理などの作業が必要。アウトソーシングは継続検討中です。公共図書館は、図書館法で原則は無料と決まっています。

意見：税により図書館は成り立つ。10年たった小説は除籍してほしい。自治基本条例の勉強会を図書館で開いてほしい。

図書館：図書館の保存と除籍にはルールがあり、1冊は古くなっても残している。

意見：青年室がなくなった場合、平日と土日は参考室の利用のルールを変えてほしい。

図書館：すいている平日は勉強に使ってもいい土日はだめです、とした場合、平日でも席がうまることはあり、利用者とのトラブルになりかねない。

意見：除籍は年1回か。本多はリサイクル本が少ないのでないか。もともちは、比較的新しい本も出るが。

図書館：本多も随時リサイクル本は出している。書架スペースと利用者数の関係で、もともちは早く出さざるを得ないことはあるだろう。リサイクル本は図書館に返さなくてよいので後で読もうと持ち帰る人が多く、コーナーに出せばすぐなくなる。

本多公民館は常時勉強できる青年室としていたが、他の公民館は部屋貸しが減る夏だけ自習室を設けた。この頃は夏もサークルが盛んで、自習室に回せなくなった公民館、利用者が全然来なくて自習室をやめた公民館の話も聞いている。

意見：駅前分館は親切で対応が丁寧だ。しかし情報開示の仕方は考えてもらいたい。最近、北口再開発の見直しについて市が意見を募集し、市報に「募集要項配布場所」と案内してあったので、行って募集要項を求めたら閲覧用しかなくコピーをしろといわれた。市民に意見募集する要項などは、各自に配布して当然だ。

図書館：分館を含め市報に案内してあったと思うが、閲覧・配布については確認したい。

意見：駅前分館で3年ほど前に、最初は「学校だより」も閲覧用ですと言われたが、市に配布用に5部くらい用意できないか要望したら、次回から配布用が用意された。

意見：今日はもっと大勢の方が集まり、意見を出し合うのかと想定していた。

図書館：他になければ、本日は終了する。ありがとうございました。

平成 22 年度第 1 回国分寺市図書館利用者懇談会（光図書館）

日 時 7 月 24 日（土） 午前 10 時～11 時 30 分
場 所 光公民館 中会議室
参加者 市民 1 人

1. 国分寺市立図書館の現状と今年度の事業予定について

配布資料「20 年度図書館統計」「21 年度図書館統計」「子ども読書活動推進等関係事務事業」に基づき説明。

2. 図書館サービスについて

意見：国立市との相互利用の内容が変更されたのはなぜか。立川市との相互利用はできないのか。

図書館：国立市図書館を国分寺市民が多く利用し、国立市民の利用を圧迫したため一部内容を変更した。立川市は今は隣接するどこの市とも相互利用をしていない。以前から要望しているが、今後も働きかけていきたい。

意見：読みたい本をリクエストし取り寄せてもらっている。都立図書館からも取り寄せてもらい助かっている。

意見：光図書館は変な臭いがすると気になっていたが、今は気にならなくなった。国分寺市の図書館は館内に虫がいる。虫がいると不潔な感じがするし、臭いがすると利用したくなくなる。図書館が生活の中にあると幸せだと感じているので、対策がとれないか。

図書館：耐震工事の際に、トイレの改修工事でドアを取り付けたので、臭いは改善されたのではないかと思う。国分寺市の図書館は住宅街の中にあり、周りに自然が多く残っているので、虫も入ってきてしまうが、注意するようにしたい。

意見：9 時 30 分開館になり、朝型の方は利用しやすくなった。本多図書館は夜 8 時まで開いているが、それ以外の館は 5 時で閉館となる。せめてもう少し開館時間を長くしてもらえないか。

図書館：本多図書館が平日 8 時まで夜間開館をしているので、次は他の図書館でも夜間開館をと考え、調整している。

意見：各地域センター図書室との相互利用はできないだろうか。地域センターで図書館の本が借りられると便利である。また、地域センターで購入した本を図書館で借りられるようにしてもらえるといい。

意見：図書館が作成したブックリストなども、地域センターに置いて、見られるようになっていけば、情報が周知されるのではないか。

図書館：ブックリストについては、早々に対応するようにしたい。地域センター図書室

については実態を調査し、対応を考えていきたい。

意見：利用者が借りた本はすべて返却されているのか。棚にあるはずの本が見つからないことがあり、なくなっている本があるのではないかと思うがどうだろうか。

図書館：気楽に入ってきて、自由に棚の本を手にとれる施設であるがために、残念ながら手続きせずに持ち出されるというケースがなくはない。また、手続きはするが返却していただけないこともあり、督促をしている。

意見：利用したい時にその本がないというのが一番困る。督促にも経費がかかる。罰則をつくることも大事なのではないか。

図書館：現在、罰則規定はないので、検討していかなければならないと考えている。督促だけに頼らず、ルールを守っていただけるような対策が必要だと思っている。

意見：立川市の図書館で、破かれた本を展示し、「やめましょう！」と掲示してあった。しっかりチェックすることで改善されるのではないだろうか。

図書館：返却時に点検出来きれていない面もあるが、利用者が快適に利用出来るように管理するよう、努めていきたい。

意見：本が間違った場所に戻されていることがある。館内で読んだ人が読み終わった後、置いておけるようなワゴンを用意してはどうだろうか。

図書館：開館前に書架整理を行い点検しているが、点検出来きれていない。カウンター前に置いてあるワゴンに戻していただけるように、表示等工夫し、周知するようにする。

図書館：耐震工事をを行い、フロアの真ん中に鉄骨がむき出しで立っている状態になったが、どうだろうか。

意見：臭いも解消され、きれいになった。不便になったとは思わない。むしろ本が取り出しやすくなったし、明るくなり良くなった。

意見：利用者用インターネット端末を使っていると、「ウィルスバスターの更新」のページがよく立ち上がってくるが、セキュリティは大丈夫か。

図書館：毎週金曜日に更新をかけている。

意見：大学図書館が開放されるといい。

図書館：東京経済大学とは協定を結び、大学図書館の利用カードを市立図書館で預かっている。必要であれば光図書館でも用意するので、申し出ていただきたい。

意見：図書館で読んで気に入った本は自分でも買う。友人にも図書館を利用するように声をかけ、機会があればまた利用者懇談会にも参加したい。

平成 22 年度第 2 回 国分寺市図書館利用者懇談会（並木図書館）

日 時 平成 23 年 2 月 27 日（日） 午後 1 時 30 分～4 時
場 所 並木公民館 実習室
参加者 市民 2 名

1. 課長説明

配布資料に基づき、利用者懇談会の経緯、蔵書点検の臨時休館、平成 22 年度事業報告及び 23 年度予定の説明。市内移転予定の都立多摩図書館の説明。

2. 質疑応答

意見：図書館評価表には詳細な目標設定がされているが、今日の利用者懇談会の参加人数の少なさを図書館はどうとらえているのか。

回答：図書館評価表の項目は詳細ではあるが、現在行っている業務内容の分類であり新たな業務を追加したものではない。懇談会の参加人数が少ないことは課題だと捉えている。

意見：図書館運営協議会は国分寺市立図書館条例で規定され設置が決まっているが、利用者懇談会はどうか。

回答：6 年ほど前の図書館運営協議会設置についての市議会の審議で、各地域の利用者の意見を広く聴くために利用者懇談会が必要だ、とあわせて議論され提起的に行っている。

意見：並木図書館で受けたサービスで良いと感じた点は、調べ物を頼んだら思いがけず数冊用意してくれたこと。悪いと感じた点は寄贈本を持っていったら、箱も開けず「そこに置いておいて下さい」、中身も確認せず「不要なら捨てていいですか」と言われた。また、リクエストした時に、新刊のためリクエストが 50 人待ちと言う情報を最初にくれなかった。そんなに待つなら、もっと早く「自分で買う」判断もできたのに。

意見：高い目標設定の評価表を達成するより、職員の資質向上を考える方が地域の図書館として必要ではないか。利用者の立場で快適な環境を充実してほしい。

回答：利用者への職員の接遇の指摘を真摯に受け止め、今後の対応を改善していきたい。

意見：利用者懇談会なり図書館運営協議会なりで出た意見を吸い上げた結果、実現されたことはあったのか。

回答：並木図書館では、平日の昼では学生等参加が出来ないという意見があり

今回は日曜日午後の開催とした。利用者の意見で、月曜日が閉館のため火曜日にはまとめて月曜日朝刊から読めるように新聞コーナーに配架した。平成21年度からの9時半開館も利用者の要望に基づくものである。

意見：市報は月2回発行されるので、図書館のお知らせコーナーを市報の中につくれないか。

回答：市役所の広報紙の見直しの経過と市報の記事の膨大化を見ると、定期で図書館のコーナーの実現はなかなか難しいと思う。

意見：利用者懇談会の参加人数が少なく、図書館サービスについて出た意見を活用するところまでいかない。今も2階の図書館には利用者がたくさんいる。来館している人への案内の仕方が問題ではないのか。

意見：利用者懇談会の取り組みが物足りない。カウンターにチラシを置くだけでなく、利用者にひと声掛けてチラシを配るなり、積極的な姿勢が必要ではないか。職員は待っているだけでなく「皆さんの図書館」という感触を利用者に知らせてゆくべきだ。

回答：今後、利用者懇談会に多くの方が参加されるように検討していきたい。

意見：閉館時間が公民館並に午後10時にならないか。最終的に毎日午後10時になってほしい。

回答：平成23年度には光図書館で夜間開館を行う予定である。

意見：自習室が学生に占領されている。自習室スペースは倍にならないか。

意見：恋ヶ窪図書館の駐車場確保は、今は無理でもどこかの計画なりにジョンを盛り込んでもらえないのか。

回答：施設整備は財政上大変である。意見として伺っておきます。

意見：図書館への要望を利用者に直接アンケートを取ってほしい。10項目ぐらいで直接手渡し、1週間ぐらいの期間限定で回収は無記名で回収箱に入れてもらう。

意見：図書館として10名ぐらいの人数が利用者懇談会に集まる方法を考えてほしい。

意見：新町・並木町など住宅に個別に利用者懇談会のチラシを投函するのはどうか。新聞閲覧のテーブルの上にも置いておく。利用者懇談会に出席すると、いいことがあるというようなことを考える。例えば以前にやったこともあるが「蔵書の検索機の使い方がわかる案内」等。

意見：西国分寺駅前に出来る都立多摩図書館へは、市の要望を出していくのか。

回答：都の構想の詳細を確かめながら市の要望を取りまとめる時期があろう。

意見：図書館評価と言っても対応するスタッフによりけりだ。図書館はそれをどう思うか。

回答：スタッフの問題は大きく、評価される水準に皆を高めていきたい。

平成 22 年度第 2 回国分寺市図書館利用者懇談会（いずみホール）

日 時 平成 23 年 2 月 22 日（火） 午前 10 時～11 時 30 分
場 所 いずみホール 会議室
参加者 市民 8 人 本多図書館長，担当係長

図書館：本日はお集まりいただきありがとうございます。

西国分寺駅南側地域には図書館がなく，ブックポストを設置し回収便の運行を始めて 3 年目です。この地域に図書館設置が課題であることは認識しています。都立多摩図書館の国分寺市泉町への移転が発表されました。お配りした「都立多摩図書館の施設整備の概要」と新聞コピーをもとに概要を伝えます。

市民：利用者懇談会であり言いたいことがあって来たのだから，読めば分かる資料なら説明は簡単でよい。

図書館：1 月 27 日に都の移転発表があった。今わかる概要は資料のとおり。都立図書館はゆったりと閲覧や調べものは出来るが，直接都民には貸出ししない。市立図書館にリクエストすれば市立図書館から貸出しは可能である。

市民：すぐ近所に都立図書館が出来ても，借りるには遠くの市立図書館に行かなくてはならないのは不便。貸出しが出来るよう要望を出すべきである。

市民：我々は都民でもあるので，こういう図書館になってほしいという要望を出してもいいのでは。

市民：西国分寺駅周辺に市立図書館の設置を要望してきた。振って沸いたニュースだが，閲覧のみで児童書と雑誌しかないのでは利用は限定される。移転だけを聞いて中身を知らない市民は勘違いするのではないか。これで市の図書館は要らない，というようなことになるのが心配である。

図書館：市と都の行政は違うので切り分けて考えた方がよい。都の発表の内容説明や現在行われている都立のサービスの説明，情報提供できる。

市民：西国分寺駅周辺に市立図書館の受け取り窓口を作してほしい。

市民：都立図書館での貸出しは難しいと思う。今までやっていないのだから。都立も以前から比べるとコピー料金が 40 円から 10 円になり，利用しやすくなった。立川に行くが調べものにはとても便利で，一日いられる。

図書館：市にとって西国分寺エリアの図書館設置は課題である。都立図書館が出来ることを受けて市としてどう考えるか，宿題になる。

市民：都との関係は悪くならないように。でも，普通の本を貸出してもらえる

図書館が望まれているこのような地域に建てるんですよ、ということは伝えてもらいたい。

図書館：地の利がいいので、国分寺市民以外の来館者の増加も見込まれる。

市民：これまで市立図書館の本を受け取れる窓口を西国分寺駅前に設置して、と要望してきたが、これからは都立図書館の近くに作って、ということに変わるかもしれない。パソコン一台あれば……。

図書館：受け取り窓口でも、安定した運営には駅前分館程度の費用はかかる。

市民：本を置く図書館でなくても、取り寄せ返却窓口を要望する。

市民：都立図書館の概要を知ることが出来てよかった。泉町に市立図書館を要望します。お金が無いと言ってやらないのではなく、駅前のシャッターが閉まっているところを借りるとか、工夫をすればいい。

市民：懇談会で話したいことが何点かある。駅前分館の職員は図書カードを両手で受け取り、両手で返してくれる。全部の職員がそうしてくれると嬉しい。駅前分館では、市民が撮って提供した古い駅から今の駅ビルに変わる過程の写真をファイルに仕立てて保存し、見せてくれている。また「市内に残る赤丸ポスト」の写真の掲示も楽しい。本多図書館で新聞縮刷版のコピーをとる時に分厚いため手伝ってくれるのは嬉しい。都立多摩図書館が来るのはいいことである。もっと早く都有地に市の中央図書館を造ればよかった。図書館が耐震工事で去年は一斉に休んだのはよろしくなかった。今は駅前分館の建物に国際協会やシルバー人材センターや社会福祉協議会が入っている。昼休み時間に図書館の中になると私語が聞こえてくる。図書館を利用してそのようなことはよくない。

市民：図書館はどのように選書しているのか文書で回答が欲しい。前から言っているが「消費生活関連コーナー」を図書館内に設けてもらえていない。この問題は重要であり、基本図書は是非置いてもらいたい。図書選定にはボランティアとして参加してもよい。図書館のレファレンスの仕事は大事である。調べて対応出来ることは、すぐに調べて教えて欲しい。法律が追いつかないから図書ばかりでなく最新パンフレットを置いて欲しい。雑誌の「日経グローバル」を置いてほしい。高いからと買わないのは困る。図書館は学習会・講演会を開けることになっていて、現に立川市などでは盛んだ。国分寺市立図書館は子どもの本の関係の講演はよくやっているが、一般市民向けをしてほしい。利用者懇談会は年1回ではなく年に2~3回は市民の声をじかに聴いてほしい。運営協議会は市民が5人も入っていることがわかり、素晴らしい。公民館と併設の建物でプラスの面とそうでない面とを聞きたい。

図書館：図書館には集会室がないので講演会も会議も公民館の部屋を借りてや

っている。市民が公民館に来たら図書館にも寄ってもらえ便利と思う。公民館の行事の企画検討にも図書館は役立っているでしょう。公民館図書館で共催の行事も出来てきている。利用者懇談会で出された意見は運営協議会に報告する。次回は3月24日で傍聴も可能。子どもの本以外のテーマの講演会を市立図書館で開催するのはずっと課題になっていること。皆さんの的を射たことをおっしゃっています。

市民：市内企業に勤めている。いずみホールで行われた図書館大会に参加した。障害者向けDAISYに関心を持った。国分寺市にはどの程度あるのか。

図書館：DAISYによる障害者のサービスを充実していきたい。障害者向け朗読カセットでは先進市であり在庫も多いが、カセットをDAISYに変換していくのもこれからの課題である。

市民：他市から引っ越して子育てしているが、市の図書館は児童書などの品揃えや水準が高い。大人の本では人気のある本は何十人も予約待ちとなる。CDは古いものが多くて残念。新しい音楽CDの充実を要望したい。

市民：利用者懇談会の意見を運営協議会に届けてもらいたい。

図書館：各地域の利用者懇談会から出される意見を運営協議会の審議につなげていくのが趣旨である。利用者懇談会は市内で年6回している。今日いただいた意見は3月の運営協議会に報告するし、これからの運営に活かせるか検討したい。ありがとうございました。